

陸上幕僚長  
海上幕僚長 殿  
航空幕僚長

人事局長

## 隊員出身地カードの作成について（通知）

標記については、従来、各自衛隊において、それぞれ別個の様式で作成し、自衛隊地方協力本部の募集広報等の資料に供していたところであるが、今般、各幕僚監部の担当部課と調整の結果自衛隊地方協力本部における資料の整理、活用の便宜等を考慮して、様式を統一し、昭和42年度から、下記要領により実施することとしたので、しかるべく措置願いたい。

### 記

#### 1 目的

自衛隊地方協力本部は、隊員出身地カード（以下「カード」という。）により、その管轄区域出身の自衛隊員の現況を把握し、隊員とその家族との連絡を維持し、あわせて募集協力組織の育成を図り、募集情報の入手源を確保する。

#### 2 作成の対象

陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の隊員（内部部局、統合幕僚監部、防衛大学校、防衛医科大学校、防衛研究所、情報本部、防衛装備庁、防衛監察本部及び地方防衛局に勤務する自衛官を含む。）とする。

#### 3 作成の時期

毎年4月10日とする。ただし、新隊員については、陸上自衛隊にあつては、新隊員後期課程修了時に、海上自衛隊にあつては、練習員課程修了時に、航空自衛隊にあつては、新隊員課程及び術科教育課程修了時にそれぞれ作成するものとする。

#### 4 カードの様式等

- （1）カードの様式及び記載要領は、別紙のとおりとする。
- （2）カードは原則として隊員1人につき1枚とし、隊員が記載する。
- （3）カード用紙は、陸上自衛隊は白色、海上自衛隊は淡桃色、航空自衛隊は淡青色に色分けし識別を容易にする。
- （4）カードの印刷は、陸上自衛隊が担当する。

#### 5 その他

- （1）カードの電子ファイル化システムが運用できる部隊等にあつては、前項の規定にかかわらず、同システムにカードへの記載内容を入力することによって代えることができる。
- （2）送付手続等細部については、陸上幕僚長、海上幕僚長及び航空幕僚長が定める。

添付書類：別紙（様式及び記載要領）

「隊員出身地カード」様式

隊員出身地カード（基準）

かしら文字						カード送付地本		前年度と変更		
本人	ふりがな					親又は親に準ずる者	ふりがな			
	氏名						氏名			
	認識番号		性別				続柄			
	生年月日		年齢				生年月日		年齢	
	本籍						住所			
	住所						連絡先			
	階級等					留守担当者	ふりがな			
	任用区分						氏名			
	採用年月日						続柄			
	所属						生年月日		年齢	
	出身校						住所			
	本籍地		志願地本		離島			連絡先		
	募集・就職援護に協力できるような地本の記事									
子弟・子女等の状況（中学生以上）										
続柄	氏名	生年月日	学校名	学年						
地本の記事										

## 隊員出身地カード記載要領

記 載 項 目	記 入 要 領	記 載 例
かしら文字	隊員氏名のかしら文字を「ひらがな」で記入する。	
カード送付先地本	<p>隊員出身地カード（以下「カード」という。）の送付が最も適当と思われる地本名を次の順位により記入する。</p> <p>(1) 親又は親に準ずる者の居住する都道府県等の地本                      (2) 留守担当者又は子弟・子女等の居住する都道府県等の地本                      (3) 本籍地の地本</p> <p>なお、例えば転勤等のため、親の住所が移動するような場合で、親以外にカード利用上適当な親族等があるときは2部作成し、1部は親の居住する地本、1部は親族等の居住する地本を記入して差し支えない。</p>	東 京
前年度と変更有・無	カードに記入する際、変更の有・無にかかわらず、本人の氏名・生年月日等を記入する。カード送付先地本欄を含めて前年度と記載項目の内容に変更があれば「有」と記入し、変更箇所だけではなく、全ての記載項目を記入する。変更がなければ、「無」と記入する。	
認識番号	認識番号（事務官等は個人番号）を記入する。	
階級等	<p>自衛官の場合、階級を記入する。</p> <p>幹候生、防大生、防医大生、航空学生、看護学生、自衛隊生徒等は学生又は生徒と記入し、階級を付与されているものを（ ）内に階級を付記する。</p> <p>事務官等の場合、官名及び職務の級を記入する。</p>	1 佐、2 曹、1 士、学生、生徒（士長）、事務官行(一) 6
任用区分	自衛官の場合、任用された募集種目を記入する。また、例えば自衛隊生徒から防大、2士から一般幹候というような場合、2種目以上の任用経歴があっても全て記入する。	生徒、防大、2士、一般幹候
採用年月日	隊員として採用（発令）された年月日を記入する。	30.1.10
所属	<p>現所属を具体的に記入する。</p> <p>（ ）内には、所属する部隊、機関等の所在する駐（分）屯地、基地、船籍、港名を、これらの名称がない場合は、その部隊、機関の所在地名を記入する。また、所属部隊等の内線番号を記載する。</p> <p>臨時勤務を命ぜられている者及び原隊に所属のまま教育中の者は、原隊を記入する。新隊員は教育終了後の新所属を記入する。</p>	普連3中 (北熊本)
出身校	中学校以降の出身校（中学校、高等学校、専門学校、大学等）名を記入する。	〇〇大学法学部、県立〇〇高校
本籍地	都道府県及び市町村等名を記入する。	
志願地本	入隊の際、志願受付をした地本名を記入する。地本を経由せず採用された者は斜線を付す。	静岡 /
離島	離島出身の場合、離島名を記入する。	
親又は親に準ずる者の氏名、続柄等	親である場合は、その氏名、続柄、生年月日、住所及び連絡先を、両親と死別している場合でも出身地に祖父母、兄弟等親に代わるべき者があれば、その氏名、続柄、生年月日、住所及び連絡先を記入する。	
留守担当者	留守担当者が親又は親に準ずる者である場合には「上記と同じ」と記入する。留守担当者が上記以外の妻等の場合はその氏名、続柄、生年月日、住所及び連絡先を記入する。	
募集・就職援護に協力できるような地本の記事	カードを記入する者が募集に協力できるような情報、その他地本に対して特に必要と思う事項について記入する。	
子弟・子女等の状況	中学生以上の子弟・子女等（親族含む）がある場合には、その続柄、氏名、生年月日、学校名、学年を記入する。	
地本の記事	カードに記載されている隊員及び家族等について必要な事項を記入する。	

注： 隊員出身地カードは、自衛隊地方協力本部が、その管轄区域出身の自衛隊員の現況等を把握することにより、隊員及びその家族との連絡を維持し、併せて募集協力組織の育成を図り、募集情報等の入手源を確保することを目的として提出いただいているものです。

本人以外の方の個人情報については、その方に利用目的を説明した上で、その同意を得て記入するようにお願いします。